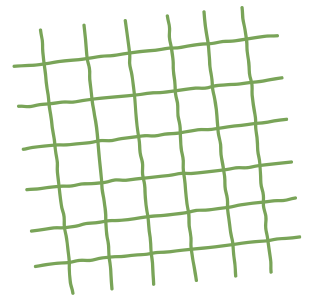



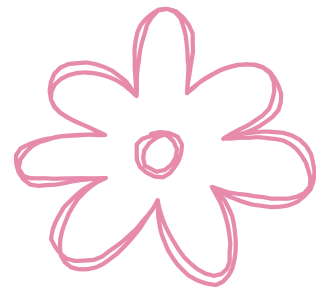


成果発表表



伝統産業（革）チーム



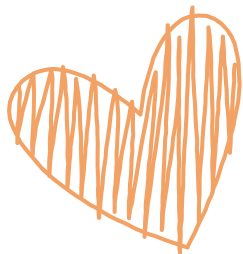


メンバー

- ・ 玲那 ・ サラ ・ まえちゃん ・ えいさん
- 伝統産業（革）チーム

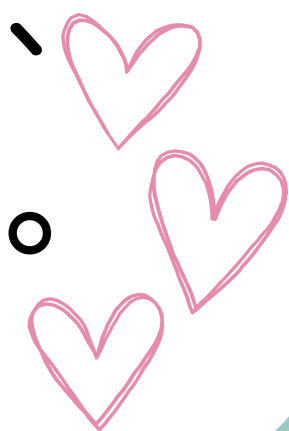


草加市の革の良さ

 草加市の革の良さは、しっとりなめらかな
手触りが草加市の革の良さです。

草加市の革がしっとりなめらかな手触りなのは、
伝統的な職人技なのです！

伝統的な職人技とは、長い年月をかけて培われ、
受け継がれてきた高度な技術や知識のことです。



草加市の革の特徴

多様な素材を扱っている「革の博物館」



草加市の革職人は、牛、豚、羊といった一般的な革だけでなく、ワニ、ヘビなど爬虫類や、サメ（シャーク）など、

多種多様な素材を加工する技術を持っています。

この素材の多様性から、「革の博物館」とよばれている
こともあります。



草加市の革の問題点

草加市の革の問題点は、草加市民でも草加市の革を知っている市民がそんなにいません。

草加市の革は、すごく有名なのに、草加市の革のことを知っている市民が全然いません。

どうして、草加市の革は全然知ってもらえないのでしょうか。

革製品は値段が高いなどの理由で革製品を買う人がいません。

草加市の革の問題点の改善策

- ・ 革を名札に使う
- ・ ペットボトルホルダー
- ・ 上履き入れ
- ・ 身につけるもの（アクセサリー）
 - ・ 押し活（トレカケース）
- ・ 草加ユースクリエイターズで発信
 - ・ 革のキャラクターをつくる



草加市の革を活用して活動している獨協大学生がいます。

UNISOLEというチーム名で活動しています。

UNISOLEが最近草加の革でつくったものは、ナップザックです。

ぜひ、UNISOLEと草加市の革に興味を持ってみてください。

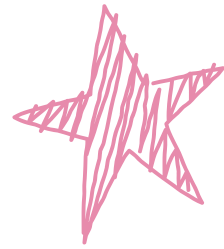
これから革の歌を歌います。



それでは聞いてください。



伝統産業（革）チームで

「革製品の歌」



今日、成果発表会
に来ていただき
ありがとうございます。
みなさんも、革に愛着を持
ってみてください。
い。





これからも、草加市の革をよ
ろしくお願いいたします！

